

花と緑のネットワーク通信

No. 9 (2011年4月1日発行)

花と緑のネットワーク

4月からの活動のご紹介 ～春です！ 花と緑の季節です。

花と緑のネットワークが発足してから2回目の花の季節を迎えます。1年目の取り組みを踏まえつつ、花と緑のまちづくりに関心を持つみなさんのネットワークが、さらに豊かに広がるように活動していきたいと思います。みなさんもぜひご参加ください。



タウンガーデナー茶話会

お茶を飲みながら交流したり、ガーデニングやまちづくりなどについて学び合う集まりを2～3カ月に1回程開催します。テーマや会場は、随時ご案内いたします。やってみたいこと、聞いてみたいお話など、みなさんからのアイディアも歓迎します。

花と緑のまちづくりフォーラム

2011年度は時期を早めて、11月に開催します。前回と同様に、タウンガーデナーの方々に呼びかけて、一緒にフォーラムづくりに取り組んでいきたいと思っています。春から少しずつ準備を始めます。ぜひみなさんのアイディアと知恵、お力をお寄せ下さい！

市役所前コンテナガーデンづくり

札幌市役所前のコンテナガーデンづくりに今年もまた取り組みます。今回は走川貴美さんをアドバイザーに、座学も組み込んで、コンテナづくりのノウハウをしっかりと学べるようにします。花と緑のまちづくり活動を実践しながらスキルアップできます。

地域交流ワークショップ

2011年度は南区・中央区・手稲区の3ヶ所で、それぞれ3回程のワークショップを、6月以降に順次開催します。同じ地域に暮らすガーデナーのみなさんが出会い、花と緑について一緒に学ぶチャンスです。お友達ができます。ぜひお越しください。

情報発信

会報・ホームページを通して、さっぽろタウンガーデナーのみなさんや花と緑のボランティア団体の活動の様子をお伝えしたり、講習会やイベントの情報を発信します。活動の仲間を募りたい、イベントをPRしたいなど、みなさんからの情報もお待ちしてます！

さっぽろ 花と緑のネットワーク 登録状況 (2011年4月1日現在)

1. 花と緑のボランティア団体 (全23団体)

2月以降の新規登録団体

まちづくりサルビア会

北の沢コミュニティガーデン・みんなの丘サポーターズ

シーディー サンデー プロジェクト

2. さっぽろタウンガーデナー (205名)

中央区	26名	白石区	7名	清田区	8名	手稲区	22名
北区	38名	厚別区	22名	南区	21名	その他	7名
東区	29名	豊平区	15名	西区	10名		

暮らしとガーデン～みんなでつくる街並み～

2月13日（日）に、札幌エルプラザで「さっぽろ花と緑のまちづくりフォーラム」を開催しました。吉谷桂子さんの講演の概要や、ガーデンパネル展と交流・体験コーナーの様子をお伝えします。

吉谷桂子さん講演会 「まちづくりは絵になるように」

・美しくみせる意識

庭づくりを始めた頃の私は、植物を栽培することがとにかく面白くて、一目惚れした花を衝動買いしては、先着順に植えていました。みなさんも心当たりがあるかもしれません。でも、それではステキな庭をつくることはできません。庭づくりに「栽培の技術や手間」はとても重要ですが、それと同じくらい「美しく見せる意識」を持つことが大切なのです。

・絵になる庭づくりのポイント

庭づくりには絵画的表現が役立ちます。「手前明るく、後ろ暗く」、「手前大きく、後ろ小さく」。このように植物の色や大きさを意識して配置すると遠近感を表現できます。花のテーマカラーを決めることもポイントです。1か所に2系統以上の色を使わない方が落ち着いて見えます。複数の色を使う場合は、繰り返しのパターンで配置するとリズムがあってきれいに見えますし、青と黄色など、補色の関係にある色を配置すると眺めが寂しくなりません。また、花や葉の大きさや形の違う

もの（丸いもの、尖ったものなど）を、「点・線・面」と捉えて組み合わせることで、まとまりのある植栽をつくることができます。

そして、街並みを美しくするには、まわりと調和することも重要です。景色がごちゃごちゃしている場所では、色や形を統一したり規則的なデザインで植栽すると整った印象になり、美しく見えます。

・他人の目を意識する

絵になる街並みをつくるには、まわりの人を喜ばせたいという気持ちも大切です。自分の好きなものだけを植えるのではなく、他の人に喜んでもらえる植栽を考えましょう。たとえば、私は黄色い花が好きではありませんでした。でも、まちの中で遠くから見ても咲いているのが良くわかる黄色は、多くの人が元気になるビタミンカラーなので、公共の場ではとても大切な色です。

・「明るく楽しく、きれいに」

美しく見える庭づくりのポイントをたくさんお話ししましたが、何よりも「きれいに」であり続けることが重要です。手間のかからない葉群のきれいな植物を利用するなどして、労力の引き算、物の引き算をして洗練させていくとエレガンス（上品な美しさ）が残るのではないのでしょうか。

アンケートより
講演会の感想

- ・お話を聞いているうちに気持ちがふくらんで雪解けが待ち遠しいです。
- ・わかりやすく話に勢いがあって、熱があった。とても元気が出ました。
- ・自分の庭づくりを振り返り、遠近をつけるよう心がけます。好きな植物ばかり集めていたことも反省。
- ・点・面・線…まとまりのある庭づくりには、とても大事なんですね。
- ・「絵になる庭づくり」ということで、単なる自己満足に終わらない庭づくりのお話が聞けて良かったです。
- ・エレガンスという言葉に、なるほど…と感じ、頭の片隅に置きながら頑張ります！

他にもたくさんの感想を寄せていただきました。ありがとうございます。

さっぽろタウンガーデナーのみなさんや、花と緑のボランティア団体の方々から寄せられた71点の庭や花壇、お気に入りの植物などの写真で、講演会場前のロビーが春のように華やかしました。



ガーデンプネル展

開場後はあっという間に人でにぎわい、パネルを前に会話が生まれました。自分たちの団体の花壇やお知り合いの庭の写真を見つけてうれしそうにされている方や、庭づくりの参考にとじっくり眺める方もいらっしゃいました。「来年は出展したい」「ボランティアに興味を湧いた」「札幌での取り組みの様子がわかって励みになった」という声をお聞きました。通りがかりの方々も足をとめて下さって、「花と緑のまちづくり」に関心を寄せていただく機会になりました。

「**樹木の香りを楽しむコーナー**」では、ハマナシ、ヤチヤナギ、チシマザクラなど、北海道ならではの12種類の樹木の葉や花の蒸留水を希釈して味わったり、ブレンドして香水づくりをしました。12種の蒸留水は、それぞれ個性的な香りで、北海道の樹木の新たな魅力を発見する機会になりました。林業試験場の方々の研究がぐんと身近になりました。



「**タネの交換コーナー**」では、庭や花壇で採れた植物のタネや、家では使いきれないタネを交換・配布したり、正解者には嬉しい手作り鉢カバーのプレゼントがあたるタネあてクイズなどが行われました。当日会場に交換用のタネを持ち込んでくれる人や、「家にはない植物のタネをもらって嬉しかった」という人もいました。楽しく有意義な交流の機会になりました。



交流・体験コーナー

「**ハーブを楽しむコーナー**」では、ハーブの効能・香り・色彩を活かしたせっけんづくりや、料理の味を豊かにするハーブオイルのレシピなど、ハーブを暮らしの中に活かすさまざまな方法が展示されました。いい香りがするハーブ入り手作りハンドクリームは手がすべすべになるので人気。手作りのリースも展示されて、会場がとても明るい雰囲気になりました。



「**ゆったりカフェコーナー**」は、交流・体験コーナーをめぐりながら、ほっとひと休みするのに最適なスペースで、椅子が足りなくなる程のにぎわいでした。「ハーブを楽しむコーナー」との相乗効果でしょうか、ハーブティーは途中で品切れになりました。講演会場の花を再利用してつくった可愛いアレンジメントがテーブルを素敵に飾っていたのが印象的でした。





ボランティア団体紹介 百合が原公園 ミモザ

北区の百合が原公園内にある、百合が原緑のセンターの温室で活動しているボランティアグループ「ミモザ」。13名のメンバーがおそろいのオレンジ色のエプロンをつけ、週2回、温室内の植物の手入れを行っています。来園者に気持ち良く花を楽しんでもらうのはもちろん、温室内の植物のためにも大切な花がら摘みや清掃をしたり、タネから苗を育てるなど、幅広く活動しながら、同時に園芸技術を身につけています。

3月27日まで開催していた「ツバキ展」では、280株ものツバキが次々と花を咲かせては散るの



ツバキをディスプレイ

で、花拾いが欠かせませんでした。落ちていたツバキの花はメンバーの手で水盤に飾られ、緑のセンター入り口の展示スペースへ。ここには園内の花やク

ラフト作品などを四季折々に飾り、来園者をお迎えしています。

また、温室のバックヤードでは、栽培がとても難しい「ヒマラヤの青いケシ」として知



メコノプシスの手入れ

られるメコノプシスの育苗にもチャレンジしています。今シーズンは2010年11月頃に6品種約1,100粒のタネを蒔き、350程発芽しました。来年、きれいな花を咲かせるのを楽しみに、きめ細かな手入れを続けています。メコノプシスの他に、イベントで配布する花やハーブの苗づくりもしており、昨年は、園内を走るリリートレインの燃料にするために回収している家庭廃食油を持参した方100名に、育てた苗をプレゼントしました。

園芸技術を磨きながら、おもてなしの心あふれる活動をしている「ミモザ」では、タウンガーデナーも活躍しています。活動に興味のある方は百合が原公園管理事務所へご連絡ください。（事務局：岩谷）

■百合が原公園管理事務所

札幌市北区百合が原公園210 TEL: 011-772-4722



ボランティア活動・インフォメーション



秋桜（コスモス）

- 活動日・活動内容：5月15日（日）～10月ころまで
- ・5月15日（日）9:00～：総会・草取り
- ・花（8・7）の日、草（9・3）の日（18日・27日など、3・7・8・9のつく日）の午前：種まき、草取りなど
- ・その他、藍の生葉染めや、篠路文化祭への参加など

■活動場所：篠路コミュニティセンターそば
（北区篠路3条8丁目）

■連絡先：春原 良三（すのはら りょうそう）
TEL&FAX: 011-771-3043

イベント
案内

豊平公園花とハーブの会

会員になって下さった方と一緒に活動しています。

- 活動日：第2・第4木曜日の月2回
（変更になる場合があります）
- 活動内容：花壇植込みと手入れ、花がらつみ、ハーブ勉強会 など
- 活動場所：豊平公園（豊平区豊平5条13丁目）
- 連絡先：豊平公園管理事務所 TEL: 011-811-6568

会員
募集

AMAサポーターズ倶楽部

■苗植会

- 育ての親がつくったアマの苗と1年草を植え込みます。
- ・日時：5月21日（土）13:00～14:00
- ・集合：サッポロビール園駐車場（東区北7東9）

■アマフェスティバル・宿根草バザー

- 珍しい宿根草を格安で販売！ 収益は活動に充てられます。
- ・日時：6月4日（土）11:00～14:00
- ・場所：サッポロガーデンパーク
（東区北7東9・アリオとサッポロビール園に囲まれた広場）

■連絡先：走川貴美（はしりかわ よしみ）

FAX: 011-731-5853

E-mail: kp8m-hsrk@asahi-net.or.jp

【発行・編集】さっぽろ花と緑のネットワーク事務局

札幌市中央区北1条東1丁目ニューワンビル4階

財団法人札幌市公園緑化協会内

TEL: 011-251-3309 FAX: 011-211-2577

E-mail: flowers@sapporo-park.or.jp

http://www.sapporo-park.or.jp/flowers/

